祝認証!

セーフコミュニティかごしま

『かわら版』 第9回

「セーフコミュニティ」ってなんだろう!?

「セーフコミュニティ」のことは、市HPのバナーを クリック!? 探してみてね!



「セーフコミュニティ」は、みなさんの身近に起こっている**事故やけがを予防する取組み**のことです。 「事故やけがは偶然に起こるのではなく、原因を調べ対策を行うことにより、予防できる!」という考えのもと、 **みなさんが一緒になって、安心安全なまちづくりを進めていくことが大切**です。

7分野の取組②「子どもの安全」

子どもの安全対策



目標 家庭内等での事故・けがの減少 子育て中の親への支援

子育て体験談の情報発信 など

取組 家庭内での事故・けがに関する情報の発信 (及び講習会)、 体力向上プログラム、 子育てに悩みがある保護者の相談及び

~子どもの安全分野の取組紹介~

家庭内での事故・けがは、どのような場所で、どの ようなものがあるのかに注目し、

家庭内の「危険箇所マップ」を作成しました。

場所

自宅の中では、 リピング、 ダイニング、 キッチン、 階段の順に多い!

けがの種別

主なものは、 転倒、 転落、 誤飲・誤嚥



乳幼児の家庭内における 「危険箇所マップ」の作成

けがの予防ポイント!

ベランダ・窓・階段

踏み台になるようなものを近くに置かないようにし、窓を簡単に開けられないよう安全 グッズを使用するなど、注意しましょう。

リビング・ダイニング

滑り止めやカバーを付ける、手の届かないと ころに置くなどして、子どもの行動に目を配 りましょう。

キッチン

キッチンには危険なものが多いので、手の届かないところに収納する、入らないように柵をするなど気を付けましょう。

寝室・子ども部屋

柵をつける、使用後はすぐ片づける、安全 グッズを使用するなど工夫しましょう。

風呂場・洗面所

浴槽内の湯は抜いておき、入れないようにドアをしっかり締めておくなどしましょう。

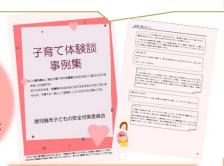


家庭内の「危険」なところをチェックし、 子どもがけがをしないように 心がけましょう!

子育ての一例として参考に!

現在子育で中の保護者のみなさまにご協力いただき、「子育で体験談事例集」を作成しました。

保護者自身、 子どもの行動、 言葉、食、 性格、トイレ、 睡眠に関すること など



子育て体験談事例集の作成

【例:性格に関すること】 4歳2か月(女の子)

子どものワガママに対して自分の気持ちの 余裕がない時は、ついイライラ怒ってしまう。

~アドバイス~

気持ちに余裕がない時、ついイライラして怒ってしまい、その 後で自己嫌悪になってしまう事は、よくあります。

自分にあった解決法を探してみませんか。

自分の気持ちを落ち着かせるために、深呼吸をしたり、少し距離を置いたり、イライラを募らせないために、相談相手を持つ、自分の時間を持つなど、リフレッシュすることをお勧めします。 しかし、危ないことはしっかり教えてあげましょう。

「危険箇所マップ」、「子育て体験談事例集」は市HPに掲載していますので、ぜひご覧ください!



鹿児島市では、WHO(世界保健機関)が推奨するセーフコミュニティに取り組み、28年1月29日に国際課証を取得しました。

鹿児島市 市民局 危機管理部 安心安全課 セーフコミュニティ推進係(市役所東別館2階) TEL:099-216-1512 FAX:099-226-0748